

# 畜産ニュース

## 牛乳の伸びは順調

7月15日から8月15日までの牛乳、乳製品消費促進月間運動、総ての行事の計画は順調に進み、写真コンクールと抽せん会を残すのみとなりました。

恒例のミス牛乳の審査は7月23日、産業会館で34名の応募者の面接が行われ、ミス牛乳に高橋嘉代子さん（笠岡市伏越）準ミス牛乳に岡村恭子さん（和気郡備前町）増原美子さん（児島郡藤田村）が栄えある王冠を獲得した。

8月5日は、ミス牛乳の街頭パレードが行われた。この日は岡山県高等学校吹奏楽団連盟の生徒54名のブラスバンドを先頭に、各メーカーのデコレーションをつけた自動車をつらねて、空にはセスナ機が飛び、空陸一体のパレードで市民に「牛乳を飲みましょう」と呼びかけた。

ところで、牛乳の消費の現状はどうかというと、いわゆる「牛乳夏の陣」とでもいう集乳合戦が行われているという噂で、7月の総集乳量は2,867キロリットルでこのうち57.9%が市乳に廻り「牛乳を飲みましょう運動」がきき、1日量45キロリットルであったものが7月31日で55キロリットルとなった。

また、抽せん券18万枚も既になくなったということだ。

## 乳牛産乳能力検定指導 事業説明会開かる

農林省は去る8月7日岡山市に於いて、三重県以西23県の担当者を招き、本年度から実施される「産乳能力検査指導事業」について説明会を行った。本省からは占野畜産課長大福技官が出席し事業計画について詳細な説明があった。本県の本年度実施地区は、酪農経営改善の対照地区6カ所が予定されている。詳細は本文参照のこと。

## 家畜人工授精師研修会

最近の家畜人工授精は日進月歩で学術研修の必要に迫られたので、岡山県では次の日程で開催されることになった。

- 12日 高梁畜産販売産業協同組合（高梁市）
- 13日 岡山県酪農試験場（津山市）
- 17日 岡山県家畜人工授精所（御津郡一宮町）
- 20日 岡山県中川家畜保健衛生所（小田郡矢掛町）

## 家畜人工授精の講習会の開催

9月1日から10日間津山市の岡山県酪農試験場において、めん羊、やぎの家畜人工授精に関する講習会が開催される。この講習会は家畜改良増殖性に基いて岡山県が開催するもので、この修業試験に合格したものは、家畜人工授精師の資格が与えられる。

## 蔵知酪農試験場長アメリカへ

農林水産業生産性向上会議の主催した畑地輪作多角経営視察団員（Crop Rotation for Upland Team）の一員としてアメリカへ視察のため、7月26日東京国際空港を出発した、

日本着は10月10日の予定。旅行中の安泰を祈る。

## NHK 第二放送家畜衛生講座番組

NHK では9月1日から第二放送（土曜日、日曜日を除く）午前6時45分から15分間、家畜衛生講座が別表のとおり開設されているのでお知らせします。（テキストは一部40円だそうです。）

## NHK 第2放送 家畜衛生講座番組

9・1	火	これからの家畜衛生	農林省畜産局衛生課長	齊藤弘義
2	水	乳牛の有利な飼養法(栄養)	東北大学農学部教授	鳥羽科彦
3	木	牛馬の蹄の手入れ	東京大学農学部助教授	野村普一
4	金	ローカル放送(関東むけ一畜舎衛生模範となるものを取りあげる)		
7	月	乳牛の上手のふやし方一空胎(あきばら)をなくすには	農林省畜産局衛生課	深田治夫
8	火	〃 一空胎(あきばら)はどうしておこるか	農林省家畜衛生試験場中国支場長	山内亮
9	水	〃 一妊娠から出産までの注意	農林省家畜衛生試験場部長	星修三
10	木	〃 一後産停滞を防ぐには	農林省家畜衛生試験場北陸支場	常包正
11	金	ローカル放送(関東むけ一繁殖障害防除によって経営効果をあげた例)		
14	月	家畜の伝染病を防ぐには	農林省畜産局衛生課	山口本治
15	火	〃 (牛の流行性感冒)	農林省家畜衛生試験場長	石井進
16	水	〃 (豚コレラ)	農林省家畜衛生試験場	笹原二郎
17	木	〃 (ひな白痢)	岐阜県畜産課	白木久
18	金	ローカル放送(関東むけ一豚コレラ予防注射により豚コレラ流行を免れた例)		
21	月	家畜の寄生虫をなくしましょう。(牛の肝てつ)	日本獣医畜産大学助教授	磯田政恵
22	火	〃 (豚の肺虫)	農林省家畜衛生試験場	渡辺昇蔵
23	水	〃 (めん山羊の腰麻痺)	農産省畜産局衛生課	浦地五四郎
24	木	〃 (鶏のコクンジウム)	農林省動物医薬品検査所長	川島秀雄
25	金	ローカル放送(関東むけ一牛の肝てつ防除に成功した例)		
28	月	牛の乳房炎の正しい知識	農林省家畜衛生試験場北陸支場長	吉田信行
29	火	恐ろしい創傷性心臓炎	岩手大学教授	安田純夫
30	水	家畜の鼓脹症の症状と上手な看護法	埼玉県獣医師会	栗田武男